

AVG File Server

ユーザー マニュアル

ドキュメント改訂 2015.08 (22.09.2015)

Copyright AVG Technologies CZ, s.r.o. All rights reserved. 他のすべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。



目次

1. はじめに	2
2. AVG インストール要件	3
2.1 対応オペレーティング システム	3
2.2 サポートされているファイル サーバー	3
2.3 推奨ハードウェア要件	3
3. AVG インストール処理	4
3.1 インストールの実行	4
3.2 ライセンス契約	5
3.3 ライセンスのアクティベート	5
3.4 インストール タイプの選択	6
3.5 カスタム インストール -カスタム オプション	7
3.6 インストール完了	8
4. インストール後	9
5. Document Scanner for MS SharePoint	11
5.1 概要	11
5.2 高度な設定	13
6. AVG for SharePoint Portal Server	16
6.1 プログラム メンテナンス	16
6.2 ウイルス対策設定へのアクセス	16
6.3 ウイルス対策設定	17
7. FAQ およびテクニカル サポート	21



1. はじめに

このユーザー マニュアルは、AVG File Server の包括的なマニュアルです。

AVG File Server をご購入いただき、ありがとうございます。

AVG File Server は、サーバーの総合的なセキュリティを提供するように設計された、受賞経験のある AVG 製品の 1つです。すべての AVG 製品 と同様に、AVG の信頼性のあるセキュリティ機能をより分かりやすく、効率的な方法で提供するために、AVG File Server は完全に再設計されました。

AVG 製品は、コンピュータとネットワークアクティビティの保護を目的として設計、開発されています。AVG による完全な保護をぜひ体感してください。

このドキュメントでは、AVG File Server の特定の機能について説明しています。他の AVG 機能に関する情報が必要な場合は、Internet Security Edition のユーザー ガイドを参照してください。 すべての必要な詳細について説明しています。 このガイドは、 http://www.avg.com からダウンロードできます。



2. AVG インストール要件

2.1. 対応オペレーティング システム

AVG File Server は、次のオペレーティングシステムで稼動するワークステーションとサーバーの保護を目的としています。

- Windows 2003 Server および Windows 2003 Server x64 Edition (Service Pack 1)
- ・ Windows 2008 Server および Windows 2008 Server x64 Edition
- Windows 2008 Server R2 Edition
- ・ Windows 2012 Server および Windows 2012 Server x64 Edition
- Windows 2012 Server R2 Edition

(また、特定のオペレーティング システム用サービス パック)

2.2. サポートされているファイル サーバー

次のファイル サーバーがサポートされています。

- MS SharePoint 2003 Server バージョン
- MS SharePoint 2007 Server バージョン
- MS SharePoint 2010 Server バージョン
- MS SharePoint 2013 Server バージョン

2.3. 推奨ハードウェア要件

AVG File Server の推奨ハードウェア要件:

- Intel Pentium CPU 1,8 GHz
- 512 MB の RAM メモリ
- ハードディスク空き容量 600MB以上 (インストールのため)



3. AVG インストール処理

AVG をコンピュータにインストールするには、最新のインストールファイルを入手する必要があります。パッケージ版の CD にあるインストールファイルも使用できますが、このファイルは古い可能性があります。したがって、最新のインストールファイルをオンラインで入手することをお勧めします。AVG ウェブサイト (http://www.avg.com/download? prd=msw)からファイルをダウンロードできます。

各製品には 32ビットオペレーティング システム (k86) 用と 64ビットオペレーティング システム (k64) 用の 2種類 のパッケージがあります。 必ずお使いのオペレーティング システムに合 った正 しいインストール パッケージを使用して ください。

インストール処理中にはライセンス番号を入力する必要があります。インストールを開始する前にライセンス番号を準備してください。番号は CD のパッケージに記載されています。AVG 製品をオンラインで購入した場合、ライセンス番号はメールで送信されます。

インストール ファイルをハードディスクにダウンロードして保存 した後、インストール処理を実行 できます。インストー ルは各 ステップの操作の概要を案内する一連のダイアログで構成されています。次に、各ダイアログの説明を示します。

|--|

🏭 AVG インストーラ	
NG.	AVG インストーラへようこそ
言語を選択してください: 日本語 - Japanese ▼	
キャンセル (C)	[

インストール処理は [**ようこそ**] ウィンドウから始まります。 このウィンドウではインストール処理で使用する言語を選択し、 [**次へ**] ボタンを押します。

インストール処理の後半で、アプリケーションインターフェースの言語を追加することもできます。



3.2. ライセンス契約

📑 AVG インストーラ	
AVG.	AVG インストーラへようこそ
この製品をインストールすることによって、次の AVG 使 の条項に同意することになります:	用許諾契約および <u>AVG 公正な処理に関する通知</u>
重要: この契約内容を注意深くおき TECHNOLOGIES' COLLECTIONよりお ービス、および一定の個人情報の使 オブションをクリックするか、契約を伴うソ すると、ユーザー (ソフトウェアがインスト 団体の代表の方)が13歳以上である の契約条件に従うことに同意し、下記ひ したとおり、ソフトウェアまたはサービスの付 Technologies が収集・使用することを利 プライバシーポリシー	あください。これは、AVG TECHNOLOGIESあよびAVG と供されるユーザーによるソフトウェアの使用、特定のサ 用について適用される法的な契約です。「同意する」 フトウェア製品(以下、「ソフトウェア」というをインストール ールされているコンピュータを所有しているユーザーや法人・ うにとを確認し、第4項に記載された契約条件を含むこれら り第9項および当社のプライパシーポリシーに詳細を説明 更用に関して特定の個人が認識できる情報を AVG ※認するものとします。第9.d 項でも公正処理通知につい ▼
同意しない回	< 戻る (B) 同意する(A)

このダイアログでは、ライセンス条件を読むことができます。[印刷バージョン] ボタンをクリックすると新しいウィンドウでライセンス契約が表示されます。[同意する] ボタンをクリックして確認し、次のダイアログへ進みます。

3.3. ライセンスのアクティベート

[**ライセンスのアクティベート**]ダイアログではライセンス番号を入力する必要があります。

ライセンス番号を[**ライセンス番号**] テキストフィールドに入力します。ライセンス番号は、オンラインでのAVG製品ご購入後に送信された確認メールに記載されています。この番号を記載通り正確に入力する必要があります。デジタル形式のライセンス番号が利用できる場合 メール)は、コピーと貼り付けを使用して入力することをお勧めします。



🏭 AVG インストーラ	X
STANG.	ライセンスのアクティペート
ライセンス番号:	例: IQNP6-9BCA8-PUQU2-A5HCK-GP338L-93OCB
AVG @ ソフトウェアをオンライン 入力ミスを避けるために、電子	で購入した場合は、ライセンス番号を電子メールでお送りいたします。 メールからライセンス番号をコピーしてこの画面に貼り付けることをお勧めします。
小売店でソフトウェアを購入し 入力してください。	と場合は、パッケージの製品登録カードにライセンス番号が記載されています。ライセンス番号を正しく
キャンセル	○ (D) (次へ (N) > (D) (次へ (N) > (D) ((D) ((D) ((D) ((D) ((D) ((D) ((

[次へ] ボタンをクリックして、インストール処理を継続します。

3.4. インストール タイプの選択

👫 AVG インストーラ	X
AVG. File Server Edition	インストール種別を選択
 エクスプレス インストール (推奨) 標準機能をすべてインストールします。 	
◎ カスタム インストール インストールする機能を選択します。上級ユーザー向けです。	
キャンセル	< 戻る (1) 次へ (1) >

[*インストール タイプの選択*] ダイアログでは、 [*高速 インストール*] と[*カスタム インストール*] の 2つのインストー ル オプションから選択 できます。

ほとんどのユーザーには、[**高速インストール**]を選択し、プログラムベンダーが事前定義した設定を使用して AVGを自動モードでインストールすることを強くお勧めします。この設定は、最適なリソース消費で最大のセキュリ ティを実現します。将来的に設定の変更の必要が生じた場合は、いつでもAVGアプリケーションで直接変更で



きます。

カスタム インストールは、AVG を標準設定でインストールしない合理的な理由がある場合、経験のあるユーザーのみが行ってください特定のシステム要件への適合など。

カスタム インストールを選択すると、ダイアログの下部に [**インストール先 フォルダ**] セクションが表示 されます。この セクションで、AVG をインストールする場所を指定できます。 デフォルトでは AVGは C ドライブの program files フォ ルダにインストールされます。この場所を変更する場合は、 [**参照**] ボタンをクリックしてドライブ構成を表示し、対象フォルダを選択します。

3.5. カスタム インストール -カスタム オプション

🛃 AVG インストーラ	X
AVG . File Server Edition	カスタム オプション
コンボーネントの選択 ■· ☑ 追加言語インストール ●· ☑ サーバー … ☑ リモート管理	その他の利用可能な言語。
	デフォルト(D)
キャンセル	< 戻る (四) 次へ (10) >

[**コンポーネント選択**] ダイアログでは、インストール可能なすべての AVG コンポーネントの概要が表示されます。 デフォルトの設定が適当でない場合は、特定のコンポーネントを追加または削除できます。

ただし、選択 できるコンポーネントは購入 した AVG 製品 に含まれているコンポーネントのみです。[コンポ ーネント選択] ダイアログでは、これらのコンポーネントのみがインストール可能 です。

- **遠隔管理** AVG を AVG DataCenter (AVG Network Edition) に接続する場合は、このオプションを選択 する必要があります。
- **追加でインストールする言語** インストールされる言語を定義できます。[**追加でインストールする言 語**] 項目にチェックを付け、該当するメニューから任意の言語を選択します。
- サーバー この AVG 製品 では Document Scanner for MS SharePoint サーバー コンポーネントのみが 提供 されています。MS SharePoint に格納 されているドキュメントをスキャンし、検出 されたウイルスをすべて 駆除 します。

[次へ] ボタンをクリックして続行します。



3.6. インストール完了

モジュール選択で**遠隔管理**コンポーネントモジュールを選択した場合は、最後の画面でAVG DataCenterに接続するための接続文字列を定義できます。

🛃 AVG インストーラ	
E AVG. File Server Edition	おめでとうございます!
ソフトウェアが正常にインストールされました。	
▼ AVG <u>プライバシー ポリシー</u> に従って AVG 製品改善プログラム (こ・	参加することで、セキュリティの向上を希望します
	終了 <mark>(E)</mark>

また、このダイアログでは、全体的なインターネットセキュリティレベルを高める目的で、検出された脅威に関する 匿名の情報を収集する製品改善プログラムに参加するかどうかも選択できます。この内容に同意する場合は、 [AVG プライバシー ポリシーに準拠した AVG 製品改善プログラムに参加してセキュリティを向上させる]オ プションを選択したままの状態にしてください(このオプションはデフォルトにより選択されています)

完了ボタンをクリックして、選択内容を確定します。

AVG はコンピュータにインストールされ、完全に機能しています。プログラムは完全自動モードでバックグラウンドで実行中です。



4. インストール後

インストールが完了するとすくに、AVG File Server のメイン画面が表示されます。

				×		
🛛 🛃 AVG. File Serv	er Edition		レポート 1 !	ナポート(<u>P)</u> オプション ▼		
	⊘ あなたは保護されています					
レー コンピュータ ② 保護されています	コンピュータ ② 保護約10/bます					
サーバー	ルト管理					
⊘ 保護をれています	⊘ 接続					
🎯 今すぐスキャン	≡		€ 保護は最新の	状態です。		
コンピュータ ウィルス対策 はウィルス、スパイウェア、ワーム、トロイの木馬からコンピュータを保護します。 コンピュータ コンボーネントは有効です						
1211 19						
E/VF 3456				週知を表示		

このマニュアルでは、AVG File Server 固有の機能のみについて説明します。他のすべてのコンポーネントや設定 については、AVG Desktop マニュアルで説明されています。 メイン サーバー コンポーネント ダイアログを開くには、 [サーバー] ボタン をクリックします。 すると次の画面が開きます。





ファイルサーバーの保護を個別に設定するには、該当する章の説明に従ってください。

- Document Scanner for MS SharePoint
- AVG for SharePoint Portal Server



5. Document Scanner for MS SharePoint

5.1. 概要

AVG for MS SharePoint Server 2003/2007/2010/2013 構成 オプションはサーバー コンポーネント画面 として AVG File Server と完全に統合 されています。

-	AVG. File Server Edition		×
÷	Document Scanner for MS SharePoint		
	スキャン済みアイテム: 0 検出された 脅威: 0 高い重要度: 0 中程度の重要度:0 情報: 0		
	<u> スキャン結果 統計値の更新</u>		
	◆ 設定	•••• 詳細	
	Document Scanner for MS SharePoint は MS SharePoint に格納されている文書ファイルをスキャンし、起こりうる脅威から保護します。ウィルスが検出されると に移動されるか、ブロックされます。	と、ウイルス隔离	撞室
		ì	画知を表示

Document Scanner for MS SharePoint サーバー コンポーネント にの AVG 製品 でのみ提供)の目的は、MS SharePoint に格納 されているドキュメントをスキャンすることです。ウイルスが検出 されると、ウイルス隔離室に移動 されるか、完全に削除 されます。

Microsoft SharePoint は、Internet Explorer ベースのコラボレーション機能、プロセス管理モジュール、検索モジュール、ドキュメント管理プラットフォームなどの幅広いコンポーネントを含む製品およびソフトウェア要素群です。 SharePointを使用すると共有ワークスペース、情報ストア、ドキュメントにアクセスするウェブサイトをホストできます。

インターフェースの概要:

• スキャン結果

スキャン結果を確認するための新しいダイアログが開きます。



AVG . File Server Edition	۱	×
 ● 最新を表示 ○ 選択項目を表示 開始 	2 日以上通信し 19.11.2013 / 20.11.2013 /	0 時間 23:02:12 * 23:02:12 * 更新
 ★ 時刻 	م 	
		閉じる

このダイアログでは、メッセージが重要度に応じて複数のタブに分かれて表示されます。重要度の変更方法とレポート方法については、各コンポーネントの設定を参照してください。

デフォルトでは過去 2日間の結果のみが表示されます。次のオプションを変更することで、表示期間を変更できます。

- o 次の過去の期間内の結果を表示 任意の日数と時間数を入力します。
- 。 選択した期間の結果を表示 カスタム日時間隔を選択します。
- o **すべて表示** 期間全体の結果を表示します。

[更新] ボタンをクリックすると 結果 がロードされます。

統計値の更新 - 上記で表示される統計値が更新されます。

[設定]作業ボタンをクリックすると選択したコンポーネントの高度な設定が開きます すべてのコンポーネントの個別の設定についての詳細情報は下記の章に記載されています。



5.2. 高度な設定

5.2.1. 一般設定

MS SharePoint 向 けドキュメントスキャナの設定を開くには、コンポーネントのインターフェースから[設定] ボタンを選択します。

[サーバーコンポーネント] リストから、[MS SharePoint 向けドキュメントスキャナ] 項目を選択します。



[スキャンプロパティ] セクション:

- **ビューリスティックを使用する**-スキャン時にヒューリスティック分析方式を有効にするにはこのチェックをオンにします。
- **不審なプログラムとスパイウェア脅威を報告する**-このオプションにチェックを付けると不審なプログラム とスパイウェアの存在を報告します。
- 不審なプログラムの拡張設定を報告する-チェックを付けるとスパイウェアの拡張パッケージを検出します。スパイウェアは、製造元から直接取得する場合には完全に問題がなく無害なプログラムですが、後から悪意のある目的で悪用されるおそれのあるプログラムです。また、常に無害ですが、望ましくないプログラムもあります 各種ツールバーなど、この機能はコンピュータセキュリティと快適性をさらに高めるための追加的な手段ですが、合法的なプログラムもブロックする可能性があるため、既定ではオフになっています。メモ:この検出機能は前のオプションの追加機能です。したがって、基本タイプのスパイウェアに対する保護を適用する場合には、必ず前のボックスにもチェックを付けた状態にしてください。
- アーカイブ内部 をスキャンする アーカイブファイル内 (zip、rar など)もスキャンする場合はこのオプションのチェックをオンにします。

[報告] セクションではスキャン中に報告するアイテムを選択できます。この既定の設定は[検出アクション] セクションの[情報] 部で簡単に修正できます 次を参照)



次のオプションが利用可能です。

- パスワードによって保護されたアーカイブを報告する-パスワードによって保護されたアーカイブ ZIP、 RAR など のウイルス スキャンはできません。ボックスにチェックを付けると このようなアーカイブを潜在的に危険なオブジェクトとして報告します。
- バスワード保護された文書を報告する?パスワードによって保護された文書のウイルススキャンはできません。ボックスにチェックを付けると潜在的に危険なオブジェクトとしてこのようなドキュメントを報告します。
- マクロを含むファイルを報告する?マクロはあるタスクを簡単に実行するためのあらかじめ定義された一連の命令です (MS Wordのマクロが広 〈知られています)、マクロには潜在的に危険な命令が含まれる可能性があります。ボックスにチェックを付けると、マクロを含むファイルを不審なファイルとして報告します。
- 拡張子偽装を報告する?たとえば、不審な実行可能ファイル「something.txt.exe」が、無害なテキスト ファイル「something.txt」として偽装されている場合があります。ボックスにチェックを付けるとこのような拡張 子を潜在的に危険なオブジェクトとして報告します。

次のツリー構造には、[検出処理]下位項目もあります次の章を参照)

AVG . File Server Edition	高度な設定		
 状況 サウンド 一時的に AVG 保護を無効にする ■ ユンピュータの保護 ■ スキャン ■ スケジュール ■ アップテート 例外 ウイルス隔離室 AVG 自己保護 プライパシ - プリファレンス エラー状態を無視 ■ サーパーコンボーネント ■ Document Scanner for MS Sharel 検出アクション リモート 管理 	検出アクション(自動アクション) 高い重要度の検出 修復 中程度の重要度の検出 修復 情報の重要度の検出 なし	۲ ۲ ۲	
,			
 デフォルト 		🎯 OK 🛛 キャンセル	• @ 適用

5.2.2. 検出アクション

このダイアログでは、Document Scanner for MS SharePoint コンポーネントで脅威を検出したときの動作方法を設定できます。脅威は次の3つのカテゴリに分けられます。

- **高い重要度の検出** ?自分自身をコピーして拡大 させる悪意のあるコード。多くの場合、被害が発生 するまで気付きません。
- **中程度の重要度の検出** 一般的にこの種のプログラムには、明らかに深刻なものからプライバシーに 潜在的な脅威を与えるものまであります。
- **重要度の検出情報**-検出されたすべての潜在的な脅威のうち、上記のいずれのカテゴリにも分類で



きない項目が表示されます。

ロールダウンメニューを使用して、各検出内容に対する自動アクションを選択します。

- なし-このような脅威を含むドキュメントは処理されません。
- 修復 感染したファイルやドキュメントの修復を試みます。
- 隔離室に移動 感染したドキュメントはすべてウイルス隔離室環境に移動します。
- **削除** ウイルスが検出されたドキュメントは削除されます。



6. AVG for SharePoint Portal Server

この章では、特別な種類のファイルサーバーと考えられる **MS SharePoint Portal Server** での AVG メンテナンス について説明します。

6.1. プログラム メンテナンス

AVG for SharePoint Portal Server はMicrosoft SP VSAPI 1.4 ウイルス スキャン インターフェースを使用 して、 ウイルス感染の可能性からサーバーを保護します。ユーザーがサーバー上でオブジェクトをダウンロードまたはアップ ロードするときに、サーバー上のオブジェクトにマルウェアが存在するかどうかが検査されます。ウイルス対策保護の 設定は、SharePoint Portal Serverの[サーバーの全体管理] インターフェースを使用して設定できます。[サーバ ーの全体管理] では、AVG for SharePoint Portal Server ログファイルの表示と管理もできます。

サーバーが稼動しているコンピュータにログインしているときに、SharePoint Portal Server サーバーの全体管理 を起動できます。管理インターフェースにはWebベースのインターフェースとSharePoint Portal Serverのユーザー インターフェースがあります。Windowsの[スタート]メニューの[プログラム Microsoft Office Server]フォルダ (SharePoint Portal Server のバージョンによって異なります)の[SharePoint の全体管理]オプションをクリックす るか、[管理ツール]で[Sharepoint Central Administration]を選択すると、このWebベースのインターフェース が開きます。

また、正しいアクセス権とURLを使用するとリモートで[SharePoint Portal Server サーバーの全体管理] Webページにアクセスできます。

6.2. ウイルス対策設定へのアクセス

[SharePoint ポータルサーバーの一元管理] インターフェースでは、AVG for SharePoint Portal Server スキャナのパフォーマンス パラメータとアクションを簡単に設定できます。ただし、ウイルス対策設定そのものは、サポートされている SharePoint のすべてのバージョンで同じですが、設定ダイアログにアクセスする方法は各バージョンでわずかに異なります。下記の簡単な概要で、お使いのバージョンを確認してください。

MS SharePoint 2003 Server

[サーバーの一元管理] メイン画面で [動作] オプションを選択 します。新しいダイアログが表示されます。 [ウイル ス対策設定を設定する] (セキュリティ設定] セクション内。 下のスクリーンショットを参照)を選択し、 [ウイルス 対策設定] ダイアログを開きます。

Security Configuration					
1	Use these links to update the security optiors which impact all virtual servers, and to add, update, or change user information for a single top-level Web site.				
		Set SharePoint administration group			
		Manage site collection owners			
		Manage Web site users			
		Manage blocked file types			
		Configure antivirus settings			

MS SharePoint 2007 Server

[サーバーの一元管理]メイン画面で [動作] オプションを選択します。新しいダイアログが表示されます。[ウイル



ス対策] (*セキュリティ設定*] セクション内。下のスクリーンショットを参照)を選択し、[ウイルス対策] ダイアログを開きます。

Security Configuration

- Service accounts
- Information Rights Management
- Antivirus
- Blocked file types
- Update farm administrator's group
- Information management policy configuration
- Manage settings for single sign-on

MS SharePoint 2010/2013 Server

[サーバーの一元管理] メイン画面で [セキュリティ] オプションを選択します。新しいダイアログが表示されます。

SharePoint 2010	Central	Administration > Security
Central Administration Application Management System Settings Monitoring Backup and Restore Security Upgrade and Migration General Application Settings Configuration Wizards	چې پ	Users Manage the farm administrators group Approve or reject distribution groups Specify web application user policy General Security Configure managed accounts Configure service accounts Configure password change settings Specify authentication providers Manage trust Manage antivirus settings Define blocked file types Manage web part security Configure self-service site creation Information policy Configure information rights management Configure Information Management Policy

[ウイルス対策設定を管理する] (一般セキュリティ] セクション内)を選択し、[ウイルス対策] ダイアログを開きます。

6.3. ウイルス対策設定

下記の概要は、SharePointの異なるバージョンでウイルス対策 またはウイルス対策設定)ダイアログがどのように表示されるかを示したものです。

MS SharePoint 2003 Server



Windows SharePoint Services Configure Antivirus Settings

Use this page to configure settings for virus scanning. You must install virus scanning software on all Web servers that are hosting documents before these settings can take effect. Show me more information.

Antivirus Settings Scan documents on upload Specify when you want documents stored in document libraries and lists to be virus scanned, and whether you want your virus scanner to Scan documents on attempt to clean infected documents. You can also specify how long download the virus scanner should run before timing out, and the number of execution threads on the server that it may use. If server response Allow users to time is slow while scanning, you may want to decrease the number of download infected seconds and threads allowed for virus scanning. documents Attempt to clean infected documents Time out scanning after 300 seconds Allow scanner to use up to 5 threads OK Cancel



MS SharePoint 2007 Server					
Central Administration > Operations > Antivirus Antivirus					
Use this page to configure settings for virus scanning. You must install virus scanning software on all Web servers that are hosting documents before these settings can take effect. Learn about configuring antivirus settings.					
Antivirus Settings Specify when you want documents stored in document libraries and lists to be virus scanned, and whether you want your virus scanner to attempt to clean infected documents.	 Scan documents on upload Scan documents on download Allow users to download infected documents Attempt to clean infected documents 				
Antivirus Time Out You can specify how long the virus scanner should run before timing out. If server response time is slow while scanning, you may want to decrease the number of seconds.	Time out duration (in seconds):				
Antivirus Threads You can specify the number of execution threads on the server that the virus scanner may use. If server response time is slow while scanning, you may want to decrease the number of threads allowed for virus scanning.	Number of threads: 5				
	OK Cancel				



MS SharePoint 2010/2013 Server								
SharePoint 2010	SharePoint 2010 Central Administration > Antivirus Use this page to configure settings for virus scanning. You must install virus scanning software on all Web servers that are hosting documents before these settings can take effect. Learn about configuring antivirus settings.							
		0						
Central Administration Application Management System Settings Monitoring Backup and Restore Security Upgrade and Migration General Application Settings Configuration Wizards	Antivirus Settings Specify when you want documents stored in document libraries and lists to be virus scanned, and whether you want your virus scanner to attempt to clean infected documents.	Scan documents on upload Scan documents on download Allow users to download infected documents Attempt to clean infected documents						
	Antivirus Time Out You can specify how long the virus scanner should run before timing out. If server response time is slow while scanning, you may want to decrease the number of seconds.	Time out duration (in seconds):						
	Antivirus Threads You can specify the number of execution threads on the server that the virus scanner may use. If server response time is slow while scanning, you may want to decrease the number of threads allowed for virus scanning.	Number of threads:						
		OK Cancel						

外観を別にすれば、設定オプションはサポートされている SharePoint のすべてのバージョンでまった 〈同じです。

- アップロード中のドキュメントをスキャンする-アップロード中のドキュメントのスキャンを有効無効にします。
- ダウンロード中のドキュメントをスキャンする-ダウンロード中のドキュメントのスキャンを有効無効にします。
- **ユーザーによる感染 ドキュメントのダウンロードを許 可 する** ユーザーによる感染 ドキュメントのダウン ロードを許可 禁止 します。
- 感染したドキュメントの除去を試みる-感染したドキュメントの自動消去を有効無効にします。
- **タイムアウト時間 秒**) 起動後にウイルススキャン処理を実行する最長時間 秒) ドキュメントスキャン時のサーバーの応答が遅いように思われる場合は値を下げます。
- スレッド数 同時実行可能なウイルススキャンスレッド数を指定できます。値を大きくすると並列化レベルが上がるためスキャン速度が上がる場合がありますが、一方でサーバーの応答時間が長くなる可能性があります。



7. FAQ およびテクニカル サポート

AVG に関する問題がある場合、購入に関する問題、技術的問題にかかわらず、AVG Web サイト (*http://www.avg.com*)の FAQ を参照してください。

この方法でヘルプが見つからない場合は、メールでテクニカルサポート部門までお問い合わせください。システムメニューのヘルプ オンライン ヘルプより、お問い合わせフォームをご利用ください。